

①学習の目標

社会が抱える問題に目を向け絵画によって工夫して表現するために、デザインを考える

②準備するもの

2B鉛筆、消しゴム、配布されたプリント「美術課題②」「美術課題③」

③学習の方法・手順

プリント美術課題③の通り

④学習のポイント・取り組み方の例

基本的にプリントに書かれている説明をよく読んでやりましょう。

プリントに描く前に、自宅にある別の紙に試し描きするとよい！

プリント美術課題③は色を塗りません！

- ・一部分から描き始めるとバランスよくおさまらなくなることがあるため、はじめは全体を大まかにとらえ、薄く描いていきましょう！紙を四つ折りにして跡を付け、目安にしてもよい
- ・人物を描く場合は、指の数・目・鼻・耳・口に注意して描く
- ・写實的に表現したいのか、平面的に表現したいのかなど、自分がどうしたいのかよく考え、プリントで紹介したNHK高校講座を見てみたり、インターネット、書籍、美術の教科書や資料集を参考にして表現方法を調べよう！

※授業で再度、NHKを見たり、ポイントを伝えるので安心して取り組んでください。

※授業で、20分程度で画用紙に下描きをします。プリントを見なくても描けるくらい、デザインを頭に入れておきましょう。

⑤自己評価の仕方

- ・自分が伝えたい社会問題が表現されているか
- ・イラストや構図が工夫されているか

上記の2点を、下描きを見て振り返っておきましょう。授業でも振り返りをします。